



## 仲間と創り上げてほしいもの

校長

40日間の夏休みが終わりました。昨年度は9日間でしたので、のんびりと夏休みが経験できたと思いきや、感染症の第5波が私たちの生活に大きな影響を与え、今の日本は深刻な状況になっています。したがって、夏休みといえども外出を控え、家族のイベントも自粛という家庭が多かったのではないのでしょうか。長期の休みにしかできないことに積極的に取り組んでほしいというのが理想ですが、今年度は夏休みがあっただけでもありがたいことだと思わなければならないかもしれません。

第5波の今の状況は、これまでと違うと私は考えています。それは、世の中がゆゆしき状況であってもオリンピックやパラリンピック、高校野球などが開催され、人々の心に影響を与えたということです。それらのイベントにおいては適切な感染症対策がとられてはいるのですが、これまでとは違って「コロナ禍でもやれてしまった事実」は、人々の心に「大丈夫だろう」という油断を生み出したような気がします。外出自粛を呼びかけても、これまでのようになかなか人出が減らないのはそのためではないでしょうか。

皆さんはどうでしょうか。今日から二学期をスタートさせるにあたって、あなたの心の中に油断は生まれていないでしょうか。もし生まれているとしたら、今すぐその油断を拭い去ってください。二学期はそこからスタートしなければなりません。

先日の24日、私はPCR検査を受けました。結果は幸いにも陰性でしたので、今こうして文章を書いています。夏休み中、私は家と学校の往復を中心とした生活を送っていました。旅行や外食にも全く出かけず、外部との接触を極力断って生活していました。どうしても出かけなければならない時には、マスク着用やキープ・ディスタンスはもちろんのこと、乗り合わせを断り、マイカーによる単独での移動を実践しました。

そんな私が家でくつろいでいた23日の夜に、電話がかかってきました。その日の午前中に私が接した男性が陽性と判明したという知らせでした。その方は、職業柄、普段から感染にも入念に注意を払っている方でした。私は、彼が感染していたとは夢にも思っていませんでした。したがって、陽性の事実を聞いた時、大きなショックを受けました。同時に、ウイルスと距離をとって生活をしているつもりでしたが、ウイルスは私のすぐ近くにまで迫っていたことがわかり大きな危機感が生まれました。

生徒の皆さん、現在の状況について正確に把握できていますでしょうか。新聞やテレビのニュースを通して、第4波までの状況と大きく違っていることに気付いているのでしょうか。単に感染者が増えているというだけではなく、「デルタ株」という変異株が猛威をふるっていること（「デルタ株」はもはや別のウイルスと認識したほうがよいとさえ言われています。）、その感染力や重症化はこれまでのものとは大きく異なること（急変して死亡するケースも……）、これまでの飛沫感染から空気感染というべき危険なものであること、家庭内感染が増え、若者の感染が大半を占めていることなど、これまでの状況とは大きく異なっています。

二学期がスタートするにあたり、第3期のねらい「仲間と創り出す」ということについて語りたいところですが、生徒の皆さんに感染予防についての意識を改めて高めてもらいたかったので、あえて自分の経験談を交えたこのような内容を書くことにしました。

しかし、よく考えてみると、今瑞浪北中生が全員で作り出さなければならないのは、「安心・安全な学校生活」です。延期した宿泊体験学習（2、3年）や地域と結びつく生徒会活動、そして、一人一人が役割を誠実に果たすことによって高める学級や学年のまとまりなどはもちろん大切です。しかし、それは「安心・安全な学校生活」の上に成り立つものばかりです。まずは、仲間と共に「安心・安全な学校生活」を作り上げるべきです。

そのために、私たち職員は次の二つのことを確かめました。

一つは、二学期が始まるのをきっかけとして、感染予防について改めて意識を高くし、これまで以上の予防策や予防に向けた指導を実践していくということです。先に書いた「コロナ禍でもやれてしまった事実」が生み出した油断は、北中生にもあるはずで、それに対して見直しを図り、これまで以上の感染症対策を実践します。



夏休み勉強会の様子。間隔を十分に取って実施しました。

時には、声を大にして皆さんに呼びかけるかもしれません。皆さんを守るために、私たち職員がやらなければならないことだと再確認しました。

もう一つ確かめ合ったのは、陽性者、濃厚接触者、PCR受検者を何が何でも守るということです。先ほども書いたように、身近に強力なウイルスが迫ってきています。だれが感染しても、だれが濃厚接触者になっても、だれが検査を受けてもおかしくない状況です。それによって悲しい思いをしたりつらい立場に追いやられたりする仲間を絶対作ってはなりません。そういう仲間が出た時点で、「仲間と創り出す」は実現することはないと考えうべきです。

さあ、二学期は仲間と共に、「安心・安全な学校生活」を作り上げるようにしましょう。私は校長として、正直言って皆さんにこれも頑張ってもらいたい、あれにも取り組んでほしいと、いろいろ欲を出したい気持ちがあります。しかし、まずは生徒の皆さんが笑顔で過ごせる学校生活を作り上げること、それを最優先にします。「健康第一」とよく言いますが、今はその言葉の実現が最も大切で、その一言に尽きると考えています。

## 9月の主な行事予定

日	曜	主な行事予定	下校時刻
1	水	登下校指導 3年卒業アルバム撮影①	16:15
2	木	3年卒業アルバム撮影②	16:45
3	金	一人一役の会 3年卒業アルバム撮影③	15:55
4	土		
5	日		
6	月	生徒会選挙告示	15:15
7	火	1年心電図検査 東濃駅伝健康診断	15:55
8	水		16:15
9	木		15:55
10	金		16:15
11	土		
12	日		
13	月		15:15
14	火	生徒会選挙立候補メ切	16:45
15	水	登下校指導	16:15

日	曜	主な行事予定	下校時刻
16	木		15:55
17	金		16:15
18	土		
19	日		
20	月	敬老の日	
21	火		16:45
22	水	PTA 家庭教育委員会 (コサージュづくり)	16:15
23	木	秋分の日	
24	金	2年国際陶磁器フェスティバル 見学	16:15
25	土		
26	日		
27	月	生徒会選挙 視力検査 I AB	15:45
28	火	視力検査 I CD	16:45
29	水	視力検査 2A	16:15
30	木	視力検査 2B	14:55

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、上記の予定が急遽変更または中止となる場合があります。予めご了承ください。(2学期身体測定は、延期しました)

2・3年生の宿泊を伴う研修につきましては、9月中の実施を中止し、代替案を検討中です。

### 重要：保護者の皆様へ

- ①2学期始業に際して、「健康チェックカード」を使った健康状態の確認を、必ずお願いします。あわせて、本人やご家族に、「健康チェックカード」に記載されているような症状がみられる場合、外出・登校をひかえ、自宅での療養もしくは医療機関の受診をしていただきますよう、お願いします。無理をして登校することは避けていただきますよう、重ねてお願いします。
- ②「健康チェックカード」に記載する症状に、新たに「下痢」が加わりました。これは、デルタ株への対応のためです。普段と違うと腹部の違和感や、強い下痢症状があった場合は、自宅での休養をお願いします。
- ③ご家族の様子や身近な感染状況などから、「感染への不安がある」場合は、出席停止として自宅待機をすることができます。そのような場合は、学校にお問い合わせください。